

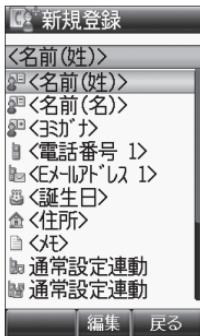
電話帳について	4-2
電話帳の登録	4-3
電話帳に登録できる項目	4-3
電話帳に登録する	4-3
他の機能から電話帳に登録する	4-5
グループを設定する	4-5
電話帳の検索／利用	4-6
電話帳の検索方法を変える	4-6
電話帳から電話をかける	4-6
電話帳からメールを送る	4-7
クイック電話帳／スピードダイヤルを利用する	4-8
電話帳から利用できる機能	4-9
電話帳の管理	4-10
電話帳を編集する	4-10
電話帳を削除する	4-10
本体とUSIMカード間で電話帳データを コピーする	4-10
電話帳のメモリ容量を確認する	4-11
S!電話帳バックアップ	4-11
電話帳を手動で同期させる	4-12
自動同期設定の内容を変更する	4-13
同期の履歴を確認する	4-13
オーナー情報	4-14
オーナー情報を登録する	4-14
オーナー情報で利用できる機能	4-14

電話帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどを電話帳に登録しておくと、簡単な操作で発信や送信ができます。

4
電話帳

電話番号やメールアドレスの他にも、誕生日や住所など、たくさんの情報が登録できます。



登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐにわかります。



電話帳をグループごとに管理できます。



お知らせ

●大切なデータを失わないために

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していましたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

こんなこともできます！

- 電話帳の使用を禁止する (☞P.10-6)
- メモリカードにデータをバックアップする (☞P.8-16)
- 電話帳データを赤外線で送信する (☞P.9-3)

電話帳の登録

電話帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体電話帳と、USIMカードのメモリに登録するUSIM電話帳があります。

- 本体電話帳には最大1000件、USIM電話帳には最大50件の登録ができます。

登録項目	本体	USIMカード
名前(姓)／(名)	○	○
ヨミガナ	○	○
電話番号	5件	2件
Eメールアドレス	5件	1件
誕生日	○	×
住所	○	×
メモ	○	×
音声着信音	○	×
TVコール着信音	○	×
メール着信音	○	×
イルミネーション	○	×
画像	○	×
グループ	○	○
シークレット	○	×

○：登録できます ×：登録できません

- お客様のUSIMカードを他のソフトバンク携帯電話にセットしても、USIMカード内の電話帳データを利用できます。

電話帳に登録する

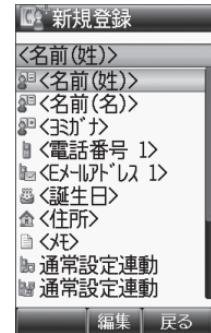
本体またはUSIMカードの電話帳に登録します。

- USIM電話帳に登録する場合は、あらかじめ**保存先をUSIM**または**毎回確認**に設定してから行ってください。(☞P.15-13)

1 [メニュー]→[新規登録]

- 電話帳登録がない場合：[新規登録]

- 保存先を毎回確認**に設定している場合：**本体**または**USIM**を選択



本体の場合

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
名前(姓) ^{※1}	姓を登録します。USIM電話帳の場合、 姓名 に姓と名の両方を入力します。 ➢ 姓を入力
名前(名) ^{※1}	名を登録します。 ➢ 名を入力
ヨミガナ	名前を入力すると自動的にヨミガナが登録されます。 ➢ 変更する場合は、[編集]→修正する
電話番号 1~5 ^{※1}	➢ 電話番号を入力(→本体電話帳の場合、アイコンを選択)

項目	操作・補足
Eメールアドレス1～5 ^{※1}	> Eメールアドレスを入力 (→本体電話帳の場合、アイコンを選択)
誕生日	> 生年月日を入力
住所	郵便番号、国/地域名、都道府県、市区町村、番地、付加情報を登録します。 > 項目を選択→それぞれの必要事項を入力→住所以外の登録に移る場合は回 [確定]
メモ	> メモを入力
音声着信音	登録した相手からの音声電話、TVコール、メールの着信音を設定します。
TVコール着信音	> 項目を選択 · 通常設定連動 ^{※2} · データフォルダ内のフォルダを選択→ファイルを選んで回 [決定]
イルミネーション	登録した相手からの電話やメールをお知らせするイルミネーションを設定します。 > 通常設定連動 ^{※3} ／色を選択
画像	静止画を登録します。静止画を撮影して登録することもできます。 > 項目を選択 · ピクチャ→ファイルを選んで回 [決定] · カメラ撮影→回で撮影する→回 ●削除するには: 画像なし ●登録した相手から電話がかかると、着信画面に静止画が表示されます。(他の機能を操作しているときなどには、表示されない場合があります。)

項目	操作・補足
グループ	グループに登録すると、グループ単位で電話帳検索ができます。 > グループを選択 ●グループ名を変更したり、グループごとに着信音などを設定できます。(P.4-5)
シークレット	登録した相手を電話帳に表示するかどうかを設定します。 > 表示する／表示しない ●表示しないに設定している場合は、シークレットモードまたはシークレット専用モードに設定したときにのみ電話帳に表示されます。(P.10-7)

※1 いずれかを入力しないと電話帳に保存できません。

※2 通常の着信音の設定 (P.15-2) に従います。

※3 通常のイルミネーション設定 (P.15-12) に従います。

3 必要事項の入力が終了したら、回 [保存]

他の機能から電話帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレスを電話帳に登録できます。

1 入力した電話番号の場合

電話番号を入力→[メニュー]→電話帳へ登録

履歴の電話番号の場合

→履歴の種類を選ぶ→履歴を選んで

[メニュー]→電話帳へ登録

メールを送受信した相手の電話番号／メールアドレスの場合

[]→送信済みボックス／受信ボックス

(→フォルダを選択) →メールを選んで

[メニュー]→送信先を電話帳へ登録／

送信元を電話帳へ登録

2 新規で電話帳登録する場合

新規登録→登録の操作を行う (☞P.4-3手順2)

電話番号を追加登録する場合

追加登録する電話帳を選択→

登録の操作を行う (☞P.4-3手順2)

3 必要事項の入力が終了したら、[保存]

グループを設定する

電話帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音やイルミネーションを設定できます。

- 表示切替で設定されているメモリのグループが表示されます。
- 電話帳の登録時にグループを選択すると、グループに登録されます。(☞P.4-4) グループを選択しなかった場合は、自動的にグループ未設定に登録されます。

メインメニューから 電話機能▶グループ設定

1 グループを選んで[メニュー]→名称変更→ グループ名を入力

- 表示切替設定がUSIMの場合：グループを選んで
[名称変更]

2 [メニュー]→着信音／イルミネーション設定

3 着信音の設定

音声着信音／TVコール着信音／メール着信音→
通常設定運動／データフォルダ内のフォルダを選択→ファイルを選んで[決定]

- 通常設定運動は通常の着信音の設定 (☞P.15-2) に従います。

イルミネーションの設定

イルミネーション→通常設定運動／色を選択

- 通常設定運動は通常のイルミネーション設定 (☞P.15-12) に従います。

4 [決定]

■ 本体とUSIMカードのグループ表示を切り替える

表示切替設定が**本体**と**USIM**の場合（[P.15-13](#)）、次の操作で表示を切り替えられます。

- > メインメニューから 電話機能▶グループ設定▶[メニュー]▶グループ（本体）へ切替／グループ（USIM）へ切替

■ グループごとに設定をリセットする

- > グループを選んで[メニュー]→設定リセット→[OK]

お知らせ

- USIMカードのグループには着信音やイルミネーションを設定できません。
- 個別の相手に着信音やイルミネーションを設定している場合は、個別の設定が優先されます。

電話帳の検索／利用

電話帳の検索方法を変える

《お買い上げ時》あかさな電話帳は3つの方法（あかさな別、ヨミガナ入力、グループ別）で検索できます。

メインメニューから 電話機能▶設定▶検索方法

1 検索方法を選択

お知らせ

- 検索方法が**あかさな**／**ヨミガナ**の場合は、[メニュー]→[メニュー]→検索方法でも設定を変えられます。

電話帳から電話をかける

- 検索方法を変更するには（[上記](#)）

1

2 各検索方法の操作（下記参照）を行う

検索方法	操作・補足
あかさな	<ul style="list-style-type: none"> > 相手のヨミガナの行を選ぶ ● 相手のヨミガナの一部を入力することもできます。
ヨミガナ	> 相手のヨミガナの一部を入力
グループ	> グループを選択

3 相手を選択

4 音声電話の場合

電話番号を選んで⑨

TVコールの場合

電話番号を選んで⑩

国際電話の場合

電話番号を選んで⑨[メニュー]→発信→

国際発信→相手の国/地域を選択→

音声電話：⑨／TVコール：⑩

■ 自分の電話番号を通知／非通知に設定して電話をかける

> 手順4で電話番号を選んで⑨[メニュー]→発信→

番号通知／番号非通知→音声電話：⑨／TVコール：⑩

待受画面から必要な行の電話帳を開くには (クイック電話帳)

待受画面で①～⑨、⑩を長押しすると、ボタンに割り当てられた行の検索画面が呼び出せます。

例)「な行」：⑤長押し

- 検索方法が「グループ」の場合は、グループ1～10が開きます。
- 登録のない行のボタンを押すと、次に登録のある行の検索画面が表示されます。
- クイック電話帳はスピードダイヤルに変更することもできます。
(P.4-8)

電話帳からメールを送る

1 [Q]→相手を選択

2 メールアドレスを利用する場合

メールアドレスを選択

電話番号を利用する場合^{*}

電話番号を選んで⑨[メニュー]→

メール新規作成→S!メール／SMS

* ソフトバンク携帯電話番号のみ

3 メールを作成 (S!メール[P.12-4手順4以降／SMS[P.12-8手順4以降])

クイック電話帳／スピードダイヤルを利用する

ダイヤルボタン（①～⑨、⑩）は、ワンタッチボタンとして、以下の二つの機能が使用できます。

4

クイック電話帳	待受画面でダイヤルボタン（①～⑨、⑩）を長押しすると、それぞれに割り当てられている行の電話帳が開きます。 ●検索方法が「グループ」の場合は、グループ1～10が開きます。
スピードダイヤル	ダイヤルボタン（①～⑨）に電話番号を割り当てる、待受画面で長押しするだけで電話がかけられます。

ワンタッチボタンの機能を変更する

《お買い上げ時》クイック電話帳

メインメニューから 電話機能▶ワンタッチボタン設定
▶ワンタッチボタン

1 クイック電話帳／スピードダイヤル

スピードダイヤルに電話番号を登録する

メインメニューから 電話機能▶ワンタッチボタン設定
▶スピードダイヤル設定

1 割り当てるダイヤルボタンの数字（[1]～[9]）を選択

●直接電話番号を入力して登録するには：割り当てるダイヤルボタンの数字（[1]～[9]）を選んで [編集]→電話番号を入力

2 電話帳を選択→電話番号を選択

お知らせ

- シークレットデータはシークレットモードまたはシークレット専用モードが設定されている場合にのみスピードダイヤルに登録できます。その後シークレットモードまたはシークレット専用モードを解除すると、登録していても未登録と表示されます。上書きしようとした場合、シークレットデータが登録されていることを通知せずに上書きされますのでご注意ください。

電話帳から利用できる機能

●利用できる機能は、登録内容や選んでいる項目によって異なります。

- > → (電話帳を選んで) [メニュー] → 項目を選択 (下記参照) または
- > → 電話帳を選択 → (登録項目を選んで) [メニュー] → 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
表示	詳細を表示します。
発信	電話をかけます。 > 項目を選択→各項目の操作 (P.2-11手順3以降)
メール新規作成	S!メール/SMSを作成します。 > S!メール/SMS →メールを作成 (S!メール P.12-4手順4以降 /SMS P.12-8手順4以降)
編集	> 項目を選択→編集→ [保存] ●誕生日／住所／画像の削除について (P.4-10)
新規登録	電話帳を新規登録します。(P.4-3手順2以降)
送信	電話帳のデータをS!メール／赤外線で送信します。 > S!メール添付／赤外線送信 →各項目の操作 (S!メール P.12-4手順2以降 ／赤外線 P.9-3)
表示切替	表示する電話帳を切り替えます。 > 項目を選択
検索方法	> 検索方法を選択

項目	操作・補足
スピードダイヤル登録	電話番号をスピードダイヤル (P.4-8) に登録します。 > (電話番号を選択→) 割り当てるダイヤルボタンの数字 ([1]～[9]) を選択
USIMへのコピー／本体へのコピー	(P.4-10)
削除	> [YES]

電話帳の管理

4

電話帳を編集する

1 →電話帳を選んで [メニュー]→編集

2 電話帳を編集→ [保存]

誕生日を削除する

> 誕生日の項目を選んで [メニュー]→誕生日をクリア

住所の全項目を削除する

> 住所の項目を選んで [メニュー]→住所をクリア

画像を削除する

> 画像の項目を選択→画像なし

電話帳を削除する

1件削除する

1 →電話帳を選んで [メニュー]

2 削除→

すべて削除する

**メインメニューから 電話機能▶メモリ管理▶
本体全件削除／USIM全件削除**

1 [YES]→操作用暗証番号を入力

本体とUSIMカード間で電話帳データを コピーする

- 本体からUSIMカードにコピーできる項目は、名前（姓／名）、ヨミガナ、電話番号1、電話番号2、Eメールアドレス1です。

1件コピーする

1 →電話帳を選んで [メニュー]→
本体へのコピー／USIMへのコピー

すべてコピーする

**メインメニューから 電話機能▶メモリ管理▶
USIM→本体へ全件コピー／本体→USIMへ全件コピー**

1

お知らせ

- 本体からUSIMカードにコピーできない項目がある場合は、確認画面が表示されます。
- シークレット専用モード設定中は、**USIM→本体へ全件コピー**はできません。

電話帳のメモリ容量を確認する

メインメニューから 電話機能▶メモリ容量確認

本体電話帳とUSIM電話帳のメモリ容量が表示されます。

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本体電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本体電話帳とサーバー内の電話帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!電話帳バックアップについては、ソフトバンクモバイルホームページ (<http://www.softbank.jp>) などでご確認ください。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態（ 表示）でご利用ください。
- 同期やバックアップ／読み込みを行うと、パケット通信料がかかります。
- 電話帳の次の項目は同期できません。**サーバーから読込**を行うと、本体電話帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。着信音／イルミネーション／画像
- ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動同期設定が自動的に**ON**になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。お客様ご自身で**OFF**に設定している場合も、再度ネットワーク自動調整を行うと自動的に**ON**に変更されますので、ご注意ください。サービス解約後は、自動同期設定が**OFF**になっていることを確認してください。（☞P.4-13）
- **S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。**
- **本体電話帳に登録した住所の付加情報は、サーバーでは住所の建物名欄に登録されます。**

- サーバーに登録された文字数が、本機の登録可能文字数を超えている場合は、本機では登録可能文字数まで表示されます。

同期やバックアップ／読み込みについて

- バックアップ／読み込みのタイミングや同期タイプの選択にご注意ください。
- 本体電話帳をすべて消去したあとに通常同期、
本体変更データ送信、サーバーへバックアップを行うと、
サーバーの電話帳もすべて消去されます。
- サーバーの電話帳をすべて消去したあとに通常同期、
サーバー変更データ受信、サーバーから読み込むと、本体電話帳もすべて消去されます。

複数登録できる項目（電話番号など）の同期について

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ対応）：サーバーの電話帳は保持され、そのままお使いいただけます。
- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ非対応）：S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーの電話帳は保持されます。
ただし、携帯電話からの操作はできません。（パソコンからの操作だけになります。）
- V3、V4、V5、V6、V8シリーズ：S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーの電話帳は消去されます。

電話帳を手動で同期させる

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ

▶ 同期開始

1  → 操作用暗証番号を入力

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
通常同期	本機とサーバー内の電話帳とを同期します。
本体変更 データ送信	本体電話帳の変更データを送信します。
サーバー変更 データ受信	サーバー内の電話帳の変更データを受信します。
サーバーへ バックアップ	本体電話帳をサーバーにバックアップします。
サーバーから 読み込	サーバー内の電話帳を本機に読み込みます。

3 

自動同期設定の内容を変更する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ
 ▶自動同期設定

1 ON/OFF設定

2 操作用暗証番号を入力→ON

●自動同期設定を解除するには、OFFを選択します。

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
曜日指定	設定した曜日に自動同期させます。 > 曜日を選択→開始時刻を入力
日付指定	毎月指定した日に自動同期させます。 > 日付を入力→開始時刻を入力
電話帳編集後	電話帳を編集してから10分後に毎回自動同期させます。

4 同期タイプを選択→

■ 自動同期設定の設定内容を確認する

> 手順1で設定確認

同期の履歴を確認する

同期やバックアップ、読み込みの履歴を確認できます。

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ
 ▶同期ログ

1 同期ログを選択

■ 同期の履歴を削除する

> 手順1で（履歴を選んで） [メニュー]→1件削除／全件削除
 →（→全件削除の場合、操作用暗証番号を入力）

オーナー情報

自分の電話番号、メールアドレス、住所などの情報をオーナー情報に登録できます。

4

電話帳

オーナー情報を登録する

1 →

2 [メニュー] → 編集

3 項目を選択 → 編集 → [保存]

- 自局番号は編集／削除できません。

お知らせ

- オーナー情報の内容をメール本文などに引用できます。
(P.3-4)

オーナー情報で利用できる機能

オーナー情報を表示中に [メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
編集	オーナー情報を編集します。(上記手順3以降)
送信	オーナー情報のデータをS!メール／赤外線で送信します。 > S!メール添付／赤外線送信 →各項目の操作 (S!メール P.12-4手順2以降／赤外線 P.9-3) ● 画像は送信できません。
リセット	自局番号以外のすべてのオーナー情報を初期化します。 >